

## 会議録

会議の名称	三芳東中学校 第4回学校運営協議会	
開催場所・日時	令和6年2月29日(木) 三芳東中学校 会議室 (開会)9:40 (閉会)11:30	
出席者人数	8人	
欠席者人数	2人	
議題	(1)令和5年度の教育活動を振り返って (2)子どもたちが抱える課題へのアプローチ(事業化への第一歩)【熟議】 (3)令和6年度の教育活動について (4)三芳町教育政策「MOVEプラン」について	
協議等要旨	協議結果	意見の概要
	(1)校長より、令和5年度重点目標への取組における成果と課題等について、委員に説明した。	
	(2)前回の学校運営協議会の熟議から継続し、各テーマについて、事業化を実現するための方法や人材確保のために必要なこと等を協議した。  A:コミュニケーション力向上プログラム B:体験活動の充実と職場体験学習改善 C:地域ボランティアによる補習講座  熟議のあと、令和6年度の学校運営協議会について、事務局より説明した。	<b>【A】コミュニケーション力向上プログラム</b> ○コミュニケーション力に課題を持つ子ども達だけを集めた場合、会話が進まない可能性が高いため、大人がファシリテートする必要がある。そのファシリテーターについては、教師をはじめ、町の教育支援室(らるご)や次年度より開設される校内教育支援室(すてら)の先生方と連携すると良いのではないかと、といった意見があがった。 ○子どもにとって学校と家庭の2極しかないところから、そのどちらでもない地域の人の存在は大きい。地域の人と子ども1~2名で、ただ会話が出来る「場」があると良い、という意見があがり、そこから「地域交流室」を設置し、地域のボランティア(傾聴が得意な方)が交代で控える、といった具体案があがった。  <b>【B】体験活動の充実と職場体験学習改善</b> ○前回の熟議であがった職場体験の課題のうち、「行きたい事業所に行けなかった生徒の意欲が下がってしまう」ことの改善策を協議した。 希望をとらない、体験機会を複数回設けるなどの案の他、職場体験を終えた生徒がフィードバックとして次の学年の生徒に伝えることで、生徒の意欲の向上や体験学習の効果が上がることが期待できる、という意見があがった。 ○本校における体験活動について、今後増やしていくとよいと思われる体験活動を協議した。 農家への農業体験や介護、病院等での体験活動などの案の他、多くの体験活動を通して人と話をする機会も増えるので、コミュニケーションの不足といった課題の解決にもつながることが期待できる、という意見があがった。  <b>【C】地域ボランティアによる補習講座</b> ○現在、教員が実施しているテスト前の補習講座や3年生の入試講座などを、淑徳大学の学生ボランティア等を募り、地域に移行できれば良いのではないかと、といった意見があがった。 ○ボランティアの募集について、家庭科の裁縫や調理の実習サポートや花植え、除草等の校内環境整備など広げていき、呼びかけを続けていけば協力者も増えるのではないかと、という意見があがった。 ○学校評価について、毎年授業に対する保護者評価が低いことの要因について検討した。 保護者に見せる機会が少ないこと、子ども及び保護者が期待する授業と学校、教員がめざす授業がそれぞれ違っているのではないかと、といった意見があがった。
	(3)来年度の年間行事予定について、教頭より説明した。	
	(4)三芳町教育政策「MOVEプラン」について、校長より説明した。	
配布資料	(1)令和5年度重点目標への取組における成果と課題等 (2)熟議について(第4回学校運営協議会) (3)令和6年度の学校運営協議会について (4)令和6年度三芳町立三芳東中学校 年間行事計画案 (5)三芳町の教育政策 未来へつながるMOVEプラン	